

日医認定産業医制度研修会開催一覧

◇産業保健部◇

| 開催日時 | 開催場所 | 主なテーマおよび講師 | 単位数 | 連絡先 |
|---|---|--|----------------------------------|---|
| 平成28年8月10日(水) 18:30～20:30 | 留萌産業会館 (留萌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です) | ・ストレスチェックに係る面接指導について 北海道労働保健管理協会札幌総合健診センター所長 原 俊之 ※7月4日、7月7日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可 | 生涯研修 専門2 | 北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて |
| 平成28年8月12日(金) 18:30～20:30 | 釧路ロイヤルイン (釧路市) 定員:80名 (事前に申し込みが必要です) | ・ストレスチェックに係る面接指導について 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ※7月4日、7月7日、8月10日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可 | 生涯研修 専門2 | 北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて |
| 平成28年8月19日(金) 18:30～20:30 | 稚内サンホテル (稚内市) 定員:70名 (事前に申し込みが必要です) | ・ストレスチェックに係る面接指導について 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ※7月4日、7月7日、8月10日、8月12日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可 | 生涯研修 専門2 | 北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて |
| 平成28年8月21日(日) 10:00～17:00 ※詳細は7月1日号附録にて案内済み | 札幌グランドホテル (札幌市) 定員:150名 | ・病院の職場巡視 ・健康診断の事後措置 ・化学物質のリスクアセスメント 産業医科大学産業生態科学研究所産業保健経営学 講師 梶木 繁之 ほか2名 | 基礎研修 実地6 生涯研修 実地6 ※2時間×3コマ | 北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727) |
| 平成28年8月25日(木) 18:30～20:30 | 倶知安町公民館 (倶知安町) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です) | ・産業医が知っておきたい呼吸用保護具 ーフィットテストの実習ー 北海道労働保健管理協会産業保健部次長 相澤 和幸 ※6月16日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可 | 生涯研修 専門1・実地1 | 北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて |
| 平成28年8月27日(土) 15:00～19:00 ※詳細は7月1日号附録にて案内済み | かでの2・7 (札幌市) | ・法規の解説 ーストレスチェック制度における医師による面接指導の留意点ほかー 北海道労働局労働基準部健康課長 木村 敏宏 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について 北海道大学環境健康科学研究センター特別招へい教授 岸 玲子 ・健康管理と健康づくりについて 札幌市総務局職員部職員健康管理担当部長 築島 健 ・産業医活動の実例 ー治療と職業生活の両立支援ー 北海道労働保健管理協会相談役・医療本部長 清田 典宏 | 基礎研修 後期4 生涯研修 更新1・専門3 | 北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727) |
| 平成28年9月1日(木) 18:00～22:00 ※詳細は本号附録にて案内 | ホテルスエヒロ (滝川市) | ・ビデオ研修 ・法規の解説 滝川労働基準監督署 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について 旭川医科大学医学部健康科学教授 吉田 貴彦 ・健康管理と健康づくりについて 北海道医療大学心理科学部教授 中野 倫仁 | 基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2 | 北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727) |
| 平成28年9月1日(木) 18:30～20:30 | 北海道建設会館 (札幌市) 定員:100名 (事前に申し込みが必要です) | ・ストレスチェックに係る面接指導について 北海道労働保健管理協会札幌総合健診センター所長 原 俊之 ※7月4日、7月7日、8月10日、8月12日、8月19日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可 | 生涯研修 専門2 | 北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて |
| 平成28年9月2日(金) 18:30～20:30 | ホテルサンシティ函館 (函館市) 定員:80名 (事前に申し込みが必要です) | ・ストレスチェックに係る面接指導について 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ※7月4日、7月7日、8月10日、8月12日、8月19日、9月1日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可 | 生涯研修 専門2 | 北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて |
| 平成28年9月7日(水) 18:30～20:30 | 留萌産業会館 (留萌市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です) | ・産業医が知っておきたい呼吸用保護具 ーフィットテストの実習ー 北海道労働保健管理協会産業保健部次長 相澤 和幸 ※6月16日、8月25日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可 | 生涯研修 専門1・実地1 | 北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて |
| 平成28年9月8日(木) 18:30～22:30 ※詳細は本号附録にて案内 | 静内エクリプスホテル (新ひだか町) | ・ビデオ研修 ・法規の解説 浦河労働基準監督署 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について ー低線量放射線被曝の健康への影響とその対策ー 札幌医科大学医学部公衆衛生学教授 森 満 ・健康管理と健康づくりについて ー職場におけるメンタルヘルスー 特定医療法人社団慶愛会札幌花園病院院長 松原 良次 | 基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2 | 北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727) |
| 平成28年9月14日(水) 18:30～20:00 | ホテル黒部 (北見市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です) | ・職場におけるメンタルヘルスについて 医療法人社団拓美拓美会玉越病長 玉越 拓摩 | 基礎研修 後期1.5 生涯研修 専門1.5 | 北見医師会 (0157-23-2787) |

| 開催日時 | 開催場所 | 主なテーマおよび講師 | 単位数 | 連絡先 |
|-------------------------------|---|--|---|--|
| 平成28年9月16日(金) 14:00～16:00 | 札幌全日空ホテル (札幌市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です) | ・石綿関連疾患診断技術研修(画像読影実習) 北海道中央労災病院 名誉院長 木村 清延 副院長 大塚 義紀 | 生涯研修 実地2 | 北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて |
| 平成28年9月21日(水) 18:30～20:30 | 倶知安町公民館 (倶知安町) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です) | ・ストレスチェックに係る面接指導について 北海道労働保健管理協会札幌総合健診センター所長 原 俊之 ※7月4日、7月7日、8月10日、8月12日、8月19日、9月1日、 9月2日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可 | 生涯研修 専門2 | 北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて |
| 平成28年9月30日(金) 18:30～20:30 | 駅前交流プラザ「よろーな」 (名寄市) 定員:80名 (事前に申し込みが必要です) | ・ストレスチェックに係る面接指導について 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ※7月4日、7月7日、8月10日、8月12日、8月19日、9月1日、9月2日、 9月21日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可 | 生涯研修 専門2 | 北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて |
| 平成28年10月7日(金) 18:30～20:30 | 苫小牧市民会館 (苫小牧市) 定員:80名 (事前に申し込みが必要です) | ・ストレスチェックに係る面接指導について 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ※7月4日、7月7日、8月10日、8月12日、8月19日、9月1日、9月21日、 9月30日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可 | 生涯研修 専門2 | 北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて |
| 平成28年10月7日(金) 18:30～22:30 | ロワジュールホテル函館 (函館市) ※詳細は9月1日号附録にて案内予定 | ・ビデオ研修 ・法規の解説 函館労働基準監督署 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について 旭川医科大学医学部健康科学教授 吉田 貴彦 ・健康管理と健康づくりについて 札幌市総務局職員部職員健康管理担当部長 築島 健 | 基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2 | 北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727) |
| 平成28年10月22日(土) 11:00～17:00 | 札幌市医師会館 (札幌市) 参加費:2,000円 | ー平成28年度日本産業衛生学会北海道地方会ー ○特別講演1(11:00～12:10) ・低線量放射線被曝の健康への影響とその対策 札幌医科大学医学部公衆衛生学教授 森 満 ○特別講演2(13:15～14:15) ・がん患者をはじめ、病状や治療でハンディキャップ を有する労働者への治療と就労の両立支援について 産業医科大学産業衛生学教授 宮本 俊明 ○シンポジウム(14:20～16:50) ・職場復帰と両立支援をめぐって J R札幌病院保健管理部長 佐藤 広和 ほか | 生涯研修 専門4.5 | 【日本産業衛生学会 北海道地方会事務局】 (0166-68-2402) Mail: jsohhokkaido- office@umin.ac.jp |
| 平成28年10月31日(月) 18:30～20:30 | 札幌市医師会館 (札幌市) 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料 (事前の申し込みは不要です) | ・がんを知り、がんに負けない2016 北海道がんセンター院長 近藤 啓史 | 基礎研修 後期2 生涯研修 専門2 | 札幌市医師会 (011-611-4181) |
| 平成28年11月10日(木) 18:00～22:00 | 小樽市医師会館 (小樽市) ※詳細は10月1日号附録にて案内予定 | ・ビデオ研修 ・法規の解説 小樽労働基準監督署 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について ー低線量放射線被曝の健康への影響とその対策ー 札幌医科大学医学部公衆衛生学教授 森 満 ・健康管理と健康づくりについて ー職場におけるメンタルヘルスー 特定医療法人社団慶愛会札幌花園病院院長 松原 良次 | 基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2 | 北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727) |
| 平成28年11月10日(木) 18:30～20:30 | 札幌市医師会館 (札幌市) 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市勤務医協議会・札幌市病院協 議会・札幌市産業医協議会会員は無料 | ・ストレスチェックの現状について 北海道労働局労働基準部健康課長 木村 敏宏 | 基礎研修 後期2 生涯研修 更新2 | 札幌市医師会 (011-611-4181) |
| 平成28年11月19日(土) 20日(日) | 北海道医師会館 (札幌市) 【産業医学基礎(後期)研修会] ※詳細は10月1日号附録にて案内予定 | <19日(土)> ・最近のわが国における悪性新生物の疫学 北海道医療大学看護福祉学部教授 西 基 ほか4題 <20日(日)> ・ストレス・チェック制度のABCー産業医としての押え所ー 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ほか6題 | 基礎研修 後期12 5日ー5単位 6日ー7単位 計 12単位 | 北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727) |

| 開催日時 | 開催場所 | 主なテーマおよび講師 | 単位数 | 連絡先 |
|-----------------------------|--|---|--|--|
| 平成28年12月2日(金) 9:40～17:00 | 中央労働災害防止協会 (札幌市) 定員:60名 受講料: THP登録者 18,510円 中災防協会賛助会員 18,510円 一般 21,600円 (事前に申し込みが必要です) | ・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・アクティブガイド(健康づくりのための身体活動指針)の活用 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所健康増進研究部長 宮地 元彦 ・職場でのイライラ、ムカッの感情をコントロール (一社)日本70歳以上の協会70歳以上の役割研究会 社会保険労務士、行政書士 小林 浩志 | 生涯研修 専門5 | 中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター (011-512-2031) 受講資格: 健康測定専門研修修了医 師および日医認定産業医 |
| 平成28年12月10日(土) 11日(日) | 北海道医師会館 (札幌市) 【産業医学基礎(前期)研修会】 | <10日(土)> ・総論(2単位) ・有害業務管理(2単位) 北海道大学環境健康科学研究教育センター特別招へい教授 岸 玲子 ・作業環境管理(2単位) ・作業管理(2単位) ・メンタルヘルス対策(1単位) 旭川医科大学医学部健康科学教授 吉田 貴彦 <11日(日)> ・健康保持増進(1単位) ・健康管理(2単位) ・産業医活動の実際(2単位) 札幌医科大学医学部公衆衛生学教授 森 満 | 基礎研修 前期14 ※左記8項目の研修 については、カッコ 内それぞれの単位 の修得が必要です。 | 北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727) |

*開催日が**太字**のものは、本号より新たに掲載されたもので、現在日医認定産業医制度指定研修会として日本医師会に承認申請中です。

注1:新規認定のためには、基礎研修50単位以上(前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計50単位以上)の修得が必要です(前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実際2単位のそれぞれの単位修得が必須)。

注2:更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上(更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上)の修得が必要です。

お知らせ

ストレスチェック制度 サポートダイヤルおよびQ&Aのご案内

◆北海道産業保健総合支援センター◆

平成27年12月から、常時使用する従業員に対してストレスチェックを実施することが事業者の義務となりました。

そこで、ストレスチェック制度でお悩みの実施者、事業者、制度担当者の皆様へご案内です。

◎労働者健康福祉機構では、「ストレスチェック制度サポートダイヤル」を開設しました。

これにより、産業医、保健師などストレスチェックの実施者、事業者、衛生管理者等ストレスチェック制度担当者などからのストレスチェック制度の実施方法、実施体制、不利益な取り扱いなどに関する相談にお答えします。

電話番号:全国統一ナビダイヤル 0570-031050 ※相談は無料ですが、通話料がかかります。

受付時間:平日10時～17時(土曜、日曜、祝日、12月29日～1月3日は除く)

◎厚生労働省では、今まで受付けた質疑につきまして、厚生労働省のホームページに「ストレスチェック制度関係Q&A」を掲載しております。

厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/>